

〈浜松市文化財保存活用地域計画 国認定記念シンポジウム〉



文化財の保存と活用がつむぐ 歴史都市・浜松の未来

令和3年 9月 23日 (木・祝) 13:00~16:00

浜松市地域情報センター
〈浜松市中区中央一丁目12-7〉

入場無料 ※事前申込制



インターネット (YouTube) によるライブ配信も行います (詳細は裏面)

主催  浜松市



令和3年度文化庁
文化芸術振興費
補助金事業

文化財の保存と活用がつむぐ歴史都市・浜松の未来

プログラム

13:00 開会挨拶

鈴木 伸幸 浜松市 副市長

13:10 基調講演

テーマ

「文化財の保存・活用で都市再生」
～人口減少に対応したイタリアの
事例に学ぶ歴史都市・浜松の未来～



講演者 宗田 好史

(京都府立大学 教授)

1956年浜松市生まれ。
イタリアのピサ大学・ローマ大学大学院
にて都市・地域計画学を専攻。
ICOMOS 国内委員会理事、京都市景観
まちづくりセンター理事などを歴任。

14:10 対談

テーマ

「浜松市における文化財の魅力
～地域計画をどう活かすか～」



対談者 前田 忍

(浜松・浜名湖ツーリズムビューロー 理事)

1971年岐阜県恵那市生まれ。
名古屋商科大学大学院で経営学修士取得後
エクリップス日高株式会社代表取締役、
大井川鐵道株式会社代表取締役社長を歴任。

対談者：水谷 供子（浜松市広聴広報課長）

コーディネーター：岡本 麻里（浜松ケーブルテレビ株）

14:50 パネルディスカッション

テーマ

「浜松市の歴史・文化・自然
を彩る文化財の現在と未来」

パネリスト

宗田 好史

(京都府立大学 教授)



パネリスト

笹原 恵

(静岡大学 教授)

1963年宮城県仙台市生まれ。
専門は社会学で、フィールド調査を
もとにコミュニティ形成などを研究。
浜松市文化財保護審議会会長、
浜松市博物館協議会委員などを歴任。



パネリスト

山村 亜希

(京都大学 教授)

1973年広島県三次市生まれ。
文献・考古資料・古地図などの分析と現地
踏査を通じ、地域固有の景観の推移を研究。
史跡二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用検討
会委員。

アドバイザー：河合 修（静岡県文化財課長代理）

コーディネーター：鈴木 一有（浜松市文化財課長）

16:00 終了予定

日時

令和3年9月23日（木・祝）13:00～16:00

会場

浜松市地域情報センター 〈浜松市中区中央一丁目12-7〉

申込方法 往復はがき 又は インターネット ※定員：50人（事前申込制・抽選）

【往復はがきの場合】〈あて先〉〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 浜松市文化財課「シンポジウム」係
「往信用裏面」に郵便番号、住所、聴講者氏名、電話番号、「返信用表面」に郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、上記あて先にご郵送ください。
《8月31日必着》抽選結果は9月上旬に通知 ※往復はがき1通で1人の申し込みができます。

【インターネットの場合】市ホームページの申し込みフォームから入力

市HP▶ [地域計画シンポジウム](#) [検索](#)

URL: <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/bunkazai/chiikikeikaku/chiikikeikaku.html>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シンポジウムを無観客で開催（インターネットのライブ配信のみ）する場合があります。

インターネット
(YouTube)での
ライブ配信は
こちらから



主催 浜松市 後援 静岡県

【問い合わせ】 浜松市 市民部 文化財課 (053)-457-2466